

光星学院と東北医療福祉事業協組



署名した協定書を掲げる田中理事長と法官理事長

介護人材育成で協定

八戸市の学校法人光星学院（法官新一理事長）と東北医療福祉事業協同組合（八戸市、田中信幸理事長、SGグループ）は17日、介護福祉人材の育成などに関

する包括的な連携協定を結んだ。八戸学院大学で締結式を行い、法官理事長と田中理事長が協定書に署名した。

SGグループは、八戸市のメディカルコート八戸西病院や八戸看護専門学校など、東北4県と新潟県で病院や介護老人保健施設を運営している。

両者はこれまでも相互協力を行っており、SGグループから非常勤講師を派遣したり、同大学や短大の実習をSGグループが受け入れたりしている。協定は、少子高齢化が進む地域社会に貢献する若い人材の育成や定着に向け、さらに連携を強化するのが狙い。

法官理事長は「福祉社会が抱える問題解決の一助になることを期待する」、田中理事長は「よりよい方向性を見いだして、地域のために貢献できればいい」と語った。（山谷佳澄）